

社協と学校でつくる。
ともに学び、
ともに生きる。



社会福祉法人 門真市社会福祉協議会

ホームページ: <https://www.kadoma-syakyo.com>

電話番号 06-6902-6453 FAX 06-6904-1456





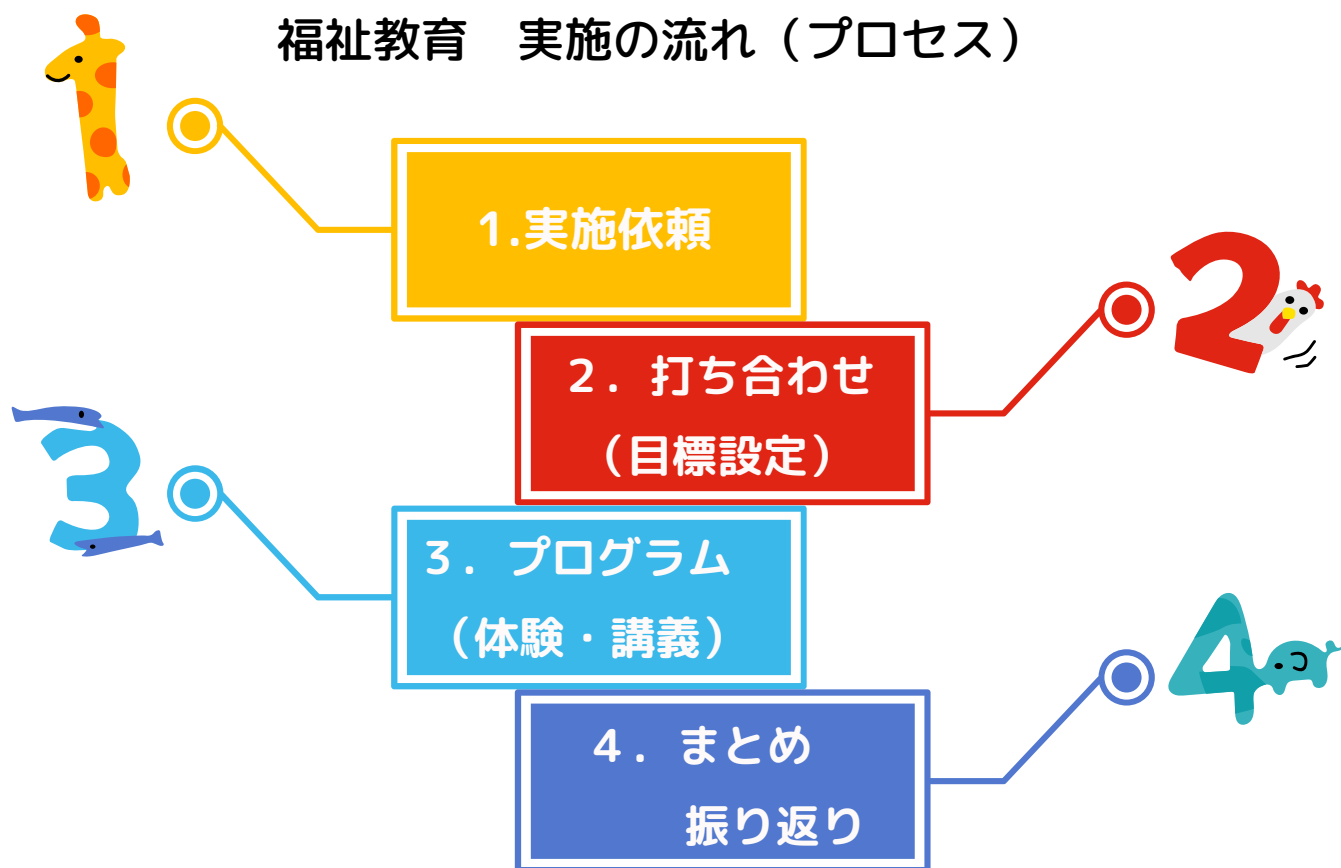
社会福祉協議会（通称：社協）は、民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない民間組織です。

門真市社協では、「**心ふれあう福祉のまちづくり**」を目指して、地域で暮らす皆様のほか、様々な福祉関係機関の参加・協力のもと、様々な地域活動をおこなっています。

社協とつくる福祉教育

社協では地域住民が互いに地域で支えあう担い手を育成するために福祉教育に取り組んでいます。

福祉（ふくし）をより身近なもの「**ふだんのくらしのしあわせ**」として考え、子どもから高齢者まで幅広い世代の方を対象に取り組んでいます。



先生方と共に作り上げていくことが理想の形です。
福祉教育を通して豊かな人材の育成やクラスづくりを目指しましょう！！

福祉教育プログラム

本会で取り組む、主なプログラムです。
打ち合わせを通して、学年に応じた内容や取り組みを企画させていただきます。



【学習テーマ】	【プログラム例】
ふくしとわたし	講義（ふくしについて考える機会を提供します）
肢体不自由（車いす）	当事者の講話、車いす体験
高齢者	認知症理解(認知症サポーター養成講座)、疑似体験
視覚障がい	当事者の講話、点字体験、ガイドヘルプ体験
聴覚障がい	当事者の講話、手話体験
障がい者スポーツ	ボッチャ体験
発達障がい	講義、疑似体験



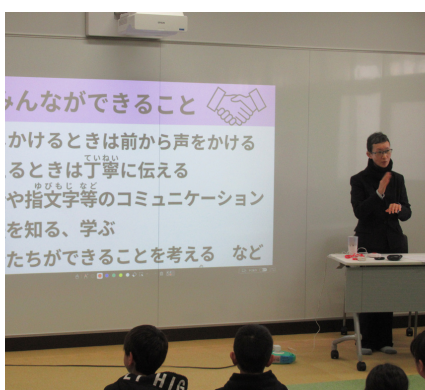
講話と疑似体験による発達障がい学習



各プログラムに即したテキスト



視覚障がい者の介助歩行



当事者講話による手話学習



学習テーマに合わせた福祉用具



当事者講話による肢体不自由理解

協力団体の紹介（順不同）



福祉教育の実施にあたり、社協だけではなく門真市内当事者団体をはじめとする多様な団体や方々にご協力いただいています。

【協力者および団体】	【団体概要】
門真市身体障害者福祉会ろうあ部会	聴覚障がいのある方の当事者団体です。聴覚障がいのある方の暮らしやすいまちづくりのために活動されています。
NPO法人門真市手をつなぐ育成会	「知的障がい・発達障がい児者」の保護者や関係機関の方で組織された団体です。障がい理解・啓発事業・障がい児通所支援事業・Hugくみ相談などの活動をしています。
視覚障がいのある方々	門真市内で暮らす視覚障がいの方々です。スポーツやテーブルゲームなど当事者同士が集まり過ごされています。
門真市手話サークル「くすの木」	門真市内で活動するボランティアグループです。手話の学習や通訳など、ろうあ部会と共に幅広い活動をしています。
点訳サークル「さつき」	門真市内で活動するボランティアグループです。本や読み物を点字に訳す点訳活動をしています。
手話グループひまわり	門真市内で活動するボランティアグループです。手話の学習会やイベントでの手話通訳などの活動をしています。
障がい者相談支援センター ジェイ・エス	障がいのある方やそのご家族等の相談をお聞きし、地域で安心した生活ができるよう問題解決に向けたお手伝いを行います。
ゆめ伴プロジェクトin門真実行委員会	福祉関係やNPOなど多様な団体が協働し活動する団体です。認知症の方や高齢者が輝くまちづくり事業の推進を目的とした活動を行います。

令和 6 年度 福祉教育実施校

令和6年度は、市内14の小・中学校にて実施することができました。

ご協力いただいた、学校職員のみなさまありがとうございました。

今後も福祉教育を通じて、人と人との関わりについて考えるきっかけとなり、実際に行動するための力を育む機会を提供できるよう取り組んでいきます。

四宮小学校
5年生
視覚障がい

古川橋小学校
4年生
肢体不自由

沖小学校
3・4・5・6年生
肢体不自由
視覚障がい
聴覚障がい
知的・発達障がい

東小学校
3・4・5・6年生
肢体不自由
視覚障がい
聴覚障がい
知的・発達障がい

水桜小学校
3・4年生
視覚障がい
聴覚障がい

上野口小学校
3年生
肢体不自由
視覚障がい

二島小学校
3・4・5・6年生
肢体不自由
視覚障がい
聴覚障がい
知的・発達障がい

門真みらい小学校
2・3・4・5・6年生
肢体不自由
視覚障がい
聴覚障がい
ボッチャ体験
知的・発達障がい

第五中学校
2年生
肢体不自由
視覚障がい

速見小学校
3年生
聴覚障がい

五月田小学校
3・4・5・6年生
肢体不自由
視覚障がい
聴覚障がい
知的・発達障がい

第七中学校
2年生
視覚障がい

第三中学校
1年生
ボッチャ体験

第四中学校
1・2年生
ふくしとわたし



先生方からの声

(実施後のアンケートよりコメント抜粋)

福祉教育に関わった先生方からプログラム内容に関することや子どもたちの様子などについてご意見や感想をアンケートにて回答いただきました。一部のみですがご紹介致します。



(小学3年生 担任)

大きな変化となると難しいですが、1人1人が思いやりを持つ大切さを考えるようになったと思います。



(小学5年生 担任)

自分たちにもできる事があると思う生徒が増えた気がします。



(中学2年生 担任)

体験後、表情や感想に変化があり生徒も体験を通してはじめて身をもって感じる事ができたと思います。

かどま社協だより mini News



赤い羽根共同募金 キャッシュレスで手軽に♪

2024年10月より、オンライン上の寄付の支払い方法として、PayPay株式会社が提供するキャッシュレス決済サービス「PayPay」を導入しました。是非ご活用ください。

<お支払いの方法>これにより「キャッシュレスで手軽に」ご寄付いただけるようになりました。

- ・「今月のみ」クレジットカード、コンビニ支払、ペイジー、キャリア決済、PayPay
- ・「毎月」クレジットカード、口座振替

寄付金ネット決済システム ⇒



ゆめ伴プロジェクトin門真実行委員会 「いのち輝く折り鶴」が門真から大阪・関西万博へ

認知症になっても輝ける場や活動の創出を目的に活動している「ゆめ伴プロジェクトin門真実行委員会」が大阪・関西万博に参加します！

会場の一部に門真市の認知症の方や高齢者の方々が折った折り鶴が展示されます。ぜひ会場等でご覧ください。



詳細やその他の活動内容 ⇒





FAX 06-6904-1456
門真市社会福祉協議会 福祉教育 担当者 あて

【福祉教育申込書】

令和 年 月 日

★本紙をコピーしてお使いください。

記入者：_____

学校名	
担当者氏名	
電話番号	
メールアドレス	
学 年 (生徒人数・クラス人数)	(例) 4年生 1組30名、2組32名
依頼内容	(例) 点字体験や当事者のお話を聞いて、視覚障がいについて理解を深めたい 等
実施予定時期 (おおよそ)	
目的・課題	(例) 障がいを身近に感じてもらう。町の中での気づきを増やす 等

- お申込は本紙を記入の上、FAXにてお願い致します。
- 申込は実施の1～2か月前ごろのタイミングでお願いします。(早めはOKです)
実施にあたり、打合せ、準備が必要です。
- 備品の貸出も行っております。(※門真市内での活動に限ります)

(備品一覧)

【備品】	点字器	アイマスク	車いす	ボッチャ	ボッチャ専用コート	ボッチャ用ランプ	高齢者疑似体験セット
【数】	36台	38個	要相談 在庫次第	7セット	7セット	2セット	10セット

- 申込書が届き次第、担当者からご連絡させていただきます。
- 2学期は申込が混み合う可能性がありますので、ご注意ください。
- 上記に関するお問い合わせ(平日9:00～17:30)
福祉教育担当者まで【06-6902-6453】にご連絡ください。
※不在や他業務対応中の場合は折り返しご連絡させていただきます。

1 貧乏をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	10 人や国の不平等を なくそう	11 住み続けられる まちづくりを	12 つくも減らし つかう責任
13 気候変動に 具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも 守ろう	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナリシップで 目標を達成しよう	

(引用：外務省HP JAPAN SDGs Action Platform より)

門真市協はセンター1階です

門真みらい小学校

古川橋小学校

保健福祉センター

はすはな中学校

幸福町公園

動物病院

ドラッグストア

総合体育館

門真市役所

京阪古川橋駅



本事業は赤い羽根共同募金より助成を受け実施しております。